



松山市都市デザインシンポジウム

# 都市デザインと まちの活性化

2013.12.23 (月・祝)

13:30-16:30 (13:00-受付)

松山市ならではの魅力あるまち、市民が誇りと愛着を感じられるまち、誰もが住みやすい・住み続けたいと感じるまちは、一体どんな姿なのでしょうか？

そして、そんな理想のまちの実現のためには何が必要なのでしょう？松山らしい都市空間を未来に引き継ぎ、また、つくり、発展させていくため、都市デザインという視点から、松山市が目指すまちの将来像とその実現について考えていきます。

定員：100名 [参加費無料、要申込、先着順]

会場：坂の上の雲ミュージアム 2Fホール

主催：松山市

[第一部]

基調講演『松山のまちのおもしろさ—景観まちづくりのこれから—』

**西村 幸夫** (東京大学先端科学技術研究センター所長/東京大学教授)

トークセッション

**西村 幸夫 × 遠藤 美武** (松山市副市長)

[第二部]

パネルディスカッション

「まちを楽しくにぎやかにする都市のデザイン」

コーディネーター：

**西村 幸夫**

パネリスト：

**藤本 英子** (京都市立芸術大学教授)

**清水 義次** (株式会社アフタヌーンソサエティ代表取締役)

**佐野 勝久** (デザイナー/エスデザインスタジオ代表)

**岡部 修三** (建築家/upstetters architects 主宰)



# MATSUYAMA URBAN DESIGN SYMPO

## 2013年12月23日(月・祝日) 13:30-16:30

松山市ならではの魅力あるまち、市民が誇りと愛着を感じられるまち、誰もが住みやすい・住み続けたいと感じるまちは、一体どんな姿なのでしょう？そして、そんな理想のまちの実現のためには何が必要なのでしょう？松山らしい都市空間を未来に引き継ぎ、また、つくり、発展させていくため、都市デザインという視点から、松山市が目指すまちの将来像とその実現について考えていきます。

### プログラム

13:00 ~ 13:30 受付

#### 【第一部】

13:30 ~ 13:35 開会あいさつ

13:35 ~ 14:55 基調講演

『松山のまちのおもしろさー景観まちづくりのこれからー』

西村 幸夫 (東京大学先端科学技術研究センター所長/東京大学教授)

トークセッション 西村 幸夫 × 遠藤 美武 (松山市副市長)

#### 【第二部】

15:05 ~ 16:25 パネルディスカッション

『まちを楽しくにぎやかにする都市のデザイン』

コーディネーター

西村 幸夫 (東京大学先端科学技術研究センター所長/東京大学教授)

パネリスト

藤本 英子 (京都市立芸術大学教授)

清水 義次 (株式会社アフタヌーンソサエティ代表取締役)

佐野 勝久 (デザイナー/エスデザインスタジオ代表)

岡部 修三 (建築家/upsetters architects 主宰)

16:30 閉会

※タイトルは変更になる場合がございます。

### 会場

坂の上の雲ミュージアム | 愛媛県松山市一番町 3-2 | TEL:089-915-2600



JR 松山駅から市内電車道後温泉行き 大街道下車 徒歩2分 所要約10分  
道後温泉から市内電車全線 大街道下車 徒歩2分 所要約10分  
松山空港からリムジンバス道後温泉駅行き 大街道下車 徒歩2分 所要約29分  
※ご来場には公共交通をご利用ください。

### 申込み方法/締切

下記EメールまたはFAXにてお申込みください。

(氏名、住所、電話番号等をご記入の上、Emailの場合はタイトルに、『都市デザインシンポジウム希望』と明記してください。)

申込み多数の場合は、先着順とさせていただきます。

締切: **2013年12月13日(金)**

### 申込み先

(株)建設総合研究所内 松山市都市デザインシンポジウム事務局

Email: nsri\_info@nikken.jp

FAX: 03-3288-0661 (下記申込書をご利用ください。)

### 基調講演・コーディネーター

西村 幸夫 (にしむら ゆきお)



東京大学先端科学技術研究センター所長、東京大学教授

1952年福岡生まれ。東京大学都市工学科卒、同大学院修了。明治大学助手、東京大学助教授を経て、1996年より東京大学教授。2011~2013年東京大学副学長、2013年より現職。この間アジア工科大学助教授(バンコク)、MIT 客員研究員、コロンビア大学客員研究員、フランス国立社会科学高等研究院客員教授などを歴任。専門は都市計画、都市保全計画、都市景観計画など。『西村幸夫 風景論ノート』(鹿島出版会、平成20年)、『都市保全計画』(東大出版会、平成16年)など著書多数。

### パネリスト

藤本 英子 (ふじもと ひでこ)



京都市立芸術大学教授

大阪生まれ。京都市立芸術大学卒業後、東芝入社。デザインセンターにて数多くのGマーク選定商品の開発に携わる。1989年に公共空間デザイナーとして独立、建築士事務所設立等を経て、京都市立芸術大学美術学部デザイン科非常勤講師を務めた後、2001年より准教授となり、その後現職。大阪都市景観建築賞等のデザイン審査に関わり、多くの自治体で景観アドバイザーをつとめる。インダストリアルデザイナー協会理事、芸術工学会理事。著書として『市民のための景観まちづくりガイド』(学芸出版社)。

清水 義次 (しみず よしつぐ)



(株)アフタヌーンソサエティ代表取締役

建築・都市・地域再生プロデューサー、東洋大学経済学部大学院公民連携専攻 客員教授。1949年山梨県生まれ。東京大学工学部都市工学科卒業後、コンサルタント会社を経て1992年(株)アフタヌーンソサエティ設立。都市生活者の潜在意識の変化を掴みながら、建築のプロデュース・プロジェクトマネジメント、都市・地域再生プロデュース、ビジネスコンサルティングなどを行う。近年は、神田、新宿歌舞伎町や盛岡市、北九州市の中心市街地などで現代版家守業の実践と啓蒙に注力し、そのビジネスモデル構築に挑む。

佐野 勝久 (さの かつひさ)



デザイナー/エスデザインスタジオ代表

1984年に東京造形大学造形学部デザイン学科室内建築卒業。スタジオ80にて10年勤務の後、1994年に愛媛にてエスデザインスタジオを設立。空間デザイン、プロダクトデザインや水引・窯業・手漉き和紙・木材・パールなど産地産業に関するブランディング・商品開発を手がける。「松山市総合窓口センター」デザインなどを担当。愛媛県産業技術研究所 商工意匠指導員、松山デザイン専門学校講師、済美高校美術(デザイン)講師等も務める。

岡部 修三 (おかべ しゅうぞう)



建築家/upsetters architects 主宰

1980年愛媛県生まれ。2005年慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 環境デザインプログラム 修士課程修了。2004年より“upsetters architects” 主宰。「新しい時代のための環境」を目指して、建築、インテリア、イベントなど、都市のアクティビティに関わることを全般をデザイン対象として、分野を横断して活動を続ける。JCD デザイン賞、グッドデザイン賞、iF デザイン賞など、国内外での受賞歴多数。共著に「ゼロ年代11人のデザイン作法」(2012年、六耀社)がある。

### お問い合わせ

松山市都市整備部都市デザイン課

〒790-8571 松山市二番町 4-7-2

TEL:089-948-6848

申込みフォーム(都市デザインシンポジウム参加申込書)

ご記入いただいた個人情報は、本シンポジウムの開催に関する目的以外で使用することはありません。

ふりがな		電話番号	( ) -
お名前		FAX番号	( ) -
住所	いずれかに○をつけて下さい ・松山市内 (松山市 町 丁目) ・松山市外	E-mail	@